

令和3年度 第1回薬学部自己点検・評価委員会 議事録

日 時 令和3年6月14日（月）15時00分～15時20分

場 所 薬学部棟1階会議室

出席者 長久保、齋藤、山本（泰）、棕野、山田

欠席者 蓮元

陪席者 山本（直）、阿部、白木、通山、増田、角山、山中

本委員会の設置までの経緯と役割が、長久保自己点検・評価委員会委員長および陪席の山本（直）教育改善実施委員会（FD委員会）委員長から説明された。初回だったため、外部委員（棕野委員、山田委員）と教員の、互いの紹介があった。

以上

令和3年度 第2回薬学部自己点検・評価委員会 議事録

日 時 令和3年7月12日（月）15時00分～15時30分

場 所 薬学部棟1階会議室

出席者 長久保、齋藤、蓮元、山本（泰）

欠席者 椋野、山田

陪席者 山本（直）、阿部、通山、増田、角山、山中

協議事項

（1）薬学部ディプロマポリシー、およびカリキュラムポリシーについて

長久保委員長から、現行の薬学部ディプロマポリシーについて、内容および表記等の確認と、合わせて改善すべき修正箇所があれば委員会で意見集約することについて提案があり、協議の結果、現行の薬学部ディプロマポリシーはその項目立てや内容自体の大枠に関しての修正の必要は無いが、前文を含めた項目の表記については全体としての整合性を含めた見直しを実施するよう薬学部教育改善実施委員会（FD委員会）に要請することで了承された。

また、次いで薬学部カリキュラムポリシーについても同様に、現行の内容や表記等の確認、および修正の必要性等を意見集約することについて長久保委員長から提案があり、協議の結果、現行の薬学部カリキュラムポリシーは大枠に関しては修正の必要性は無いが、前文と項目の整合性や、各項目の表記を精査すると共に、ディプロマポリシーの見直しによる齟齬を生じないための調整も含めた見直しを実施するよう薬学部教育改善実施委員会（FD委員会）に要請することで了承された。

（2）全学自己評価委員会からの書類作成依頼について

長久保委員長から、全学自己評価委員会から薬学部における教育内容の質保証等についての年次報告書作成依頼があったことについて報告があり、薬学部自己点検・評価委員会で報告書案を作成し、教授会に諮ることが了承された。

（3）議事録の修正案について

長久保委員長から、前回開催された令和3年度第1回薬学部自己点検・評価委員会の議事録の修正についての提案があり、協議の結果、修正案が了承され、次回開催される薬学部教授会に報告することについても了承された。

報告事項

（1）委員の追加について

長久保委員長から、全学の自己評価委員会の規程に鑑みて、2名の全学自己評価委員会委員（柴田委員、岡村委員）が次回から薬学部自己点検・評価委員会に委員として加わることについて報告があった。

以 上

令和3年度 第3回薬学部自己点検・評価委員会 議事録

日 時 令和3年7月30日（金）15時00分～16時10分

場 所 薬学部棟1階会議室

出席者 長久保、岡村、齋藤、柴田、蓮元、山本（泰）

欠席者 椋野、山田

協議事項

（1）現行の薬学部におけるカリキュラムについて

長久保委員長から、前回の第2回薬学部自己点検・評価委員会において、現行の薬学部ディプロマポリシー、およびカリキュラムポリシーの見直しを薬学部教育改善実施委員会（FD委員会）に要請することが了承されたことを受け、同委員会にその旨を申し送りしたことの報告があった。

これに関連し、長久保委員長から、現行の薬学部におけるカリキュラムについても、内容の確認と、合わせて改善すべき修正箇所があれば当委員会で見直しを行うことについて提案があった。協議の結果、カリキュラムポリシーの見直しに伴い、改善が行われた項目およびそれらを含め全体としての内容に合致したカリキュラムへの改善を行うこと、また合わせて、新たなカリキュラム編成に際しては、2024年度からの運用が見込まれる新・薬学教育モデル・コアカリキュラムへの改訂も念頭に、現行のカリキュラムマップ、カリキュラムツリーを有効に活用し、科目間の調整、カリキュラム全体としての調整について、薬学部の全教員が深く関わる形となるよう、カリキュラム改訂までの過程について精査し、改善に向けた必要な取り組みや対応を取るよう薬学部教育改善実施委員会（FD委員会）に要請することで了承された。

（2）全学自己評価委員会から要請の薬学部自己点検に関する書類（年次報告書）の作成について

長久保委員長から、全学自己評価委員会から要請のあった薬学部における年次報告書作成について、7月26日（月）に開催された第3回全学自己評価委員会の会議内容について報告があった。同全学委員会委員長である柴田委員から、年次報告書についてのより詳細な背景と説明があり、各部署（薬学部）での書類記載の上で念頭に置くべき事項、スケジュール等についての確認、その他の情報共有を行った。また、実際の書類の取りまとめ方法については、協議の結果、現状認識すべき事項、記載すべき事項、記載に必要なデータ・根拠資料等を共有ドライブに抽出・集約し、委員の間で情報共有を行いながら長久保委員長を中心に関係各所に協力要請を行いながら記載を進めていくことが了承された。

報告事項

（1）その他

長久保委員長から、令和3年度第2回薬学部自己点検・評価委員会議事録の確認が行われ、承認された。

以 上

令和3年度 第4回薬学部自己点検・評価委員会 議事録

日 時 令和3年10月5日(火) 15時00分～15時50分

場 所 薬学部棟4階実習室

出席者 長久保、岡村、柴田、山本(泰)

欠席者 齋藤、蓮元、棕野、山田

(欠席の各委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった)

協議事項

(1) 全学自己評価委員会に提出した年次報告書【中間報告書】に関連して

長久保委員長から、全学自己評価委員会から要請されていた薬学部の自己点検に関する年次報告書の中間報告書を9月22日に提出したことについての報告があった。

また、合わせて、全学自己評価委員会の委員長でもある柴田委員から、同報告書に関する全学における作業の今後のスケジュールについて説明があり、委員の間での情報共有を行った。

それら全学におけるスケジュールに基づき、薬学部に対して今後通達のある改善指示への対応と、最終報告書までの当委員会での作業内容、作業手順、日程等について協議を行い、中間報告書の報告内容に関する改善指示への対応を盛り込んだ年次報告書(最終報告書)の作成について、薬学部長の確認を含めて11月中旬の完成を目処とすること、および、それに引き続き、同最終報告書を11月中の薬学部教授会に諮ることです承された。

報告事項

(1) その他

長久保委員長から、令和3年度第3回薬学部自己点検・評価委員会議事録の確認が行われ、承認された。

以 上

令和3年度 第5回薬学部自己点検・評価委員会 議事録

日 時 令和3年10月26日(火) 16時45分～18時00分

場 所 薬学部棟4階実習室

出席者 長久保、岡村、齋藤、柴田、蓮元、山本(泰)

欠席者 椋野、山田

(欠席の各委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった)

協議事項

(1) 年次報告書【中間報告書】からの修正作業について

提出済みの年次報告書・中間報告書を基にした最終報告書の作成に向けてのスケジュールを再確認した。また、各基準の担当者から作業の進捗状況についての説明があり、委員の間での情報共有を行った。今後も引き続き、資料等のエビデンスの収集を最優先に行うこととした。

報告事項

(1) その他

長久保委員長から、令和3年度第4回薬学部自己点検・評価委員会議事録の確認が行われ、承認された。

以 上

令和3年度 第6回薬学部自己点検・評価委員会 議事録

日 時 令和3年12月16日(木) 15時00分～15時25分

場 所 薬学部棟1階会議室

出席者 長久保、岡村、齋藤、蓮元、山本(泰)

欠席者 柴田、椋野、山田

(欠席の各委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった)

協議事項

(1) 年次報告書について

長久保委員長より、中間報告書からの修正が完了した薬学部年次報告書の最終報告書案に関する協議の提案がなされ、協議の結果、委員会としての令和3年度の薬学部年次報告書とすることが承認された。それに伴い、次回の薬学部教授会(令和4年1月18日の開催予定)に当該年次報告書を提出して審議に諮ることについても承認された。

また、年次報告書に関する全学的な今後のプロセスと日程などの確認がなされ、委員の間での情報共有を行なった。

(2) 薬学部のアドミッション・ポリシーについて

令和3年度はこれまでに薬学部のディプロマ・ポリシー、および、カリキュラム・ポリシーについて、当委員会から薬学部教育改善実施(FD)委員会に見直しの要請を行い、薬学部教育改善実施(FD)委員会において実際の改訂作業が行われたことを踏まえ、長久保委員長より3つのポリシーの中で残るアドミッション・ポリシーについて、当委員会において見直しに関する協議の提案があった。

協議の結果、新たに施行するディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーの各項目に現在のアドミッション・ポリシーがどのように紐付けされているのかを確認すること、および、現在のアドミッション・ポリシーが現行の入試システムの中で適切に運用されているのかを確認すること、を提案し、それらに基づいて必要に応じた対応や、現行のアドミッション・ポリシーの中に反映されているのかなどの見直しや改訂を行うよう、薬学部教育改善実施(FD)委員会に要請することで了承された。

報告事項

(1) その他

長久保委員長から、令和3年度第5回薬学部自己点検・評価委員会議事録の確認が行われ、承認された。

以 上